

2016（平成28）年度

「大学院の教育と研究に関する調査」
報告書

日本女子大学大学院

目 次

I. 大学院FD委員会より	1
II. 実施概要	2
(1) 実施要綱	
(2) 質問項目	
(3) 実施方法・実施期間	
(4) 回答数	
(5) フィードバック	
III. 集計結果	6
(1) 全体	
(2) 研究科別	

I. 大学院FD委員会より

大学院FD委員会は、2016年度、第3回目となる「大学院の教育と研究に関する調査」を実施した。前回2012年度の実施とは異なり、博士課程後期の学生は対象外とし、修士課程、および博士課程前期の学生に特化した調査を行なった。これは、博士課程後期の在学生在が少ないために回答者が特定されやすいこと、また、明確な目的意識を持って進学しているため、従来のアンケート方式では博士課程後期の在学生の意見を拾いにくい等の理由による。調査対象から除外することは、2016年度の大学院FD委員会で承認されている。

アンケートの目的は、従来通り、大学院生の教育と研究に関して、大学院生自身の評価と意見を集め、今後の大学院教育・研究の改善と質の向上を目指すものである。前回までの紙媒体でのアンケートに代わり、今回はJASMINE-Naviのアンケート機能を使用して行なった。回答率が下がるのではないかと懸念されたが、実際には、2012年度が50%(修士課程、および博士課程前期の学生)だったのに対し、今回は62%(同)と、飛躍的に回答率が伸びた。また、自由解答欄に多数の意見が寄せられ、丁寧に回答したものが多かった。肌理の細かい教育を高く評価する学生がいる一方で、大変厳しい意見があったのも事実である。各専攻においては、アンケート結果を踏まえ、改善に活かしていただきたい。今回、調査を行わなかった博士課程後期の学生に関しては、今後、アンケートではない形式で意見を集約する方法を委員会で検討していきたい。

2017年度大学院FD委員会

委員長 坂井 妙子

Ⅱ. 実施概要

(1) 実施要綱

2016（平成 28）年度「大学院の教育と研究に関する調査」実施要綱

2016（平成 28 年）年 10 月
大学院 F D 委員会

1. 目的

日本女子大学大学院学則第 2 条に規定する自己点検・評価の一環として「大学院の教育と研究に関する調査」（以下「大学院アンケート」という）を実施する。

2016 年度実施の大学院アンケートにおいては、修士課程及び博士課程前期在籍者に焦点をあて、大学院生の教育と研究に関して大学院生自身の評価と意見を集め、今後の大学院教育・研究の改善と質の向上を目指すことを目的とする。

2. 対象

本学大学院修士課程及び博士課程前期在籍者

3. 実施時期

2016（平成 28）年 11 月 21 日（月）～12 月 10 日（土）

4. 調査方法、調査項目

JASMINE-Navi のアンケート機能を使用して実施する。学生は実施期間中に携帯端末やパソコン等でアクセスし、無記名で回答する。学生には、事前に各専攻を通じて協力依頼文書を配付する。回答率を上げるため、各専攻（ゼミ・研究室）での声掛けも願います。

調査項目は、過年度の調査と継続性を持たせた設定とし、共通の質問項目に加え、専攻毎に利用可能な個別質問項目（自由記述）を 3 問設ける。

5. 結果について

大学院 F D 委員会より、記述回答部分も含めた集計結果を各研究科・専攻に戻し、所見提出を依頼する。

集計結果（数値版）は大学ホームページにて翌年 6 月に学外に公表し、各研究科の自己点検・評価委員会等へ必要に応じて報告していく。

各専攻へは、集計結果（数値版）と所見を掲載した報告書を 6 月に配付する。学生に対しては JASMINE-Navi で公開する。

(2) 質問項目

2016（平成 28）年度大学院の教育と研究に関する調査

2016 年 11 月 日本女子大学大学院 FD 委員会

この調査は、本学の大学院教育・研究の改善と質の向上のために、皆さんの声をお聞きすることを目的としておこないます。率直なご意見をお寄せください。

調査結果は、JASMINE-Navi にて学生の皆さんにお知らせいたします。

1 専攻を選択してください。

- 児童学 食物・栄養学 住居学 被服学 生活経済
日本文学 英文学 史学
社会福祉学 教育学 現代社会論 心理学 相関文化論
数理・物性構造科学 物質・生物機能科学

2 学年を選択してください。

- 1 年次 2 年次 その他

3 出身大学はどこですか。

- 日本女子大学 他大学（国立大学） 他大学（私立大学） その他

4 大学院進学目的・動機は何ですか。

- 指導を受けたい教員がいるため 興味のある研究・学習の継続
博士課程（後期）へ進学するため 就職に有利だから（企業等の研究職・専門職等を希望）
資格取得 学部段階で就職することに迷いがあったから
その他

5 大学院では適切な教育を受けられていると思いますか。

1. 大いにそう思う 2. そう思う 3. どちらともいえない 4. あまりそう思わない
5. そう思わない

6 上記 5 の回答の理由を具体的に書いてください。

()

7 大学院の授業の時間割・カリキュラムについて満足していますか。

1. 満足 2. やや満足 3. どちらでもない 4. やや不満足 5. 不満足

8 上記 7 の回答の理由を具体的に書いてください。

()

9 授業の内容や方法は適切だと思いますか。

1. 大いにそう思う 2. そう思う 3. どちらともいえない 4. あまりそう思わない
5. そう思わない

10 上記9の回答の理由を具体的に書いてください。
()

11 大学院の研究指導体制は充実していると思いますか。
1. 大いにそう思う 2. そう思う 3. どちらともいえない 4. あまりそう思わない
5. そう思わない

12 上記11の回答の理由を具体的に書いてください。
()

13 研究指導で改善を希望する点がありましたら具体的に書いてください。
()

14 研究に必要な施設設備面の環境（設備、機器・機材、図書等）は十分だと思いますか。
1. 大いにそう思う 2. そう思う 3. どちらともいえない 4. あまりそう思わない
5. そう思わない

15 上記14の回答の理由を具体的に書いてください。
()

16 大学院での活動を行う上での支援体制（進路・就職支援、事務部署の対応等）は十分だと思いますか。
1. 大いにそう思う 2. そう思う 3. どちらともいえない 4. あまりそう思わない
5. そう思わない

17 上記16の設問での回答についてどんな点でそう思ったのかを具体的に書いてください。
()

18 上記以外、大学院生としての研究・教育面の問題点や改善策などがあったら、自由に書いてください。
()

19 専攻個別質問項目
※専攻より指示があった場合のみご回答ください。
各設問の内容は、専攻からの指示に従ってください。

個別質問項目 19-1
()

個別質問項目 19-2
()

個別質問項目 19-3
()

ご協力ありがとうございました。

(3) 実施方法・実施期間

JASMINE-Navi のアンケート機能により実施。学生は実施期間中に携帯端末やパソコン等でアクセスし、無記名で回答する（通信教育課程家政学専攻については、郵送にて、アンケート用紙を配付・回収した）。

実施期間…2016（平成 28）年 11 月 21 日（月）～12 月 19 日（月） ※学生の回答期間を延長

(4) 回答数

研究科・専攻		調査対象者数		有効回答数
		修士・博前 1年次	修士・博前 2年次	
家政学研究科	児童学専攻	7	4	7
	食物・栄養学専攻	4	9	11
	住居学専攻	11	16	10
	被服学専攻	2	1	2
	生活経済専攻	0	1	1
	通信教育課程家政学専攻	3	7	6
文学研究科	日本文学専攻	11	5	15
	英文学専攻	3	5	4
	史学専攻	6	11	9
人間社会研究科	社会福祉学専攻	3	4	3
	教育学専攻	1	5	2
	現代社会論専攻	0	1	1
	心理学専攻	13	15	18
	相関文化論専攻	3	4	5
理学研究科	数理・物性構造科学専攻	12	6	12
	物質・生物機能科学専攻	7	12	13
計		86	106	119
		回答率→		62.0%

(5) フィードバック

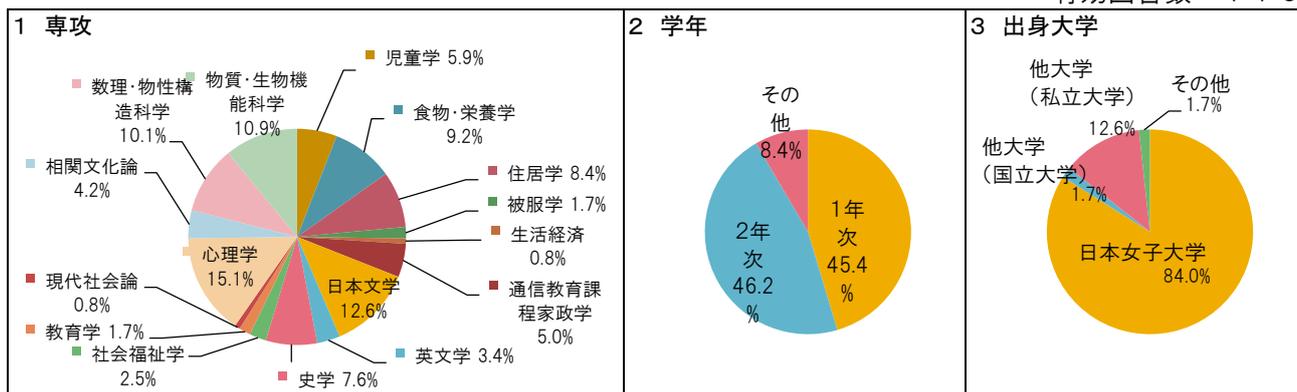
大学院 FD 委員会より、集計結果（全体、研究科別、学年別、目的別、専攻別）を各専攻に戻す（目的別集計・専攻別集計には自由記述を含む）。各専攻は、大学院 FD 委員会へ、アンケートに対する専攻所見を提出する。

学生に対しては、集計結果（全体・研究科別）と専攻所見を JASMINE-Navi にて公開する。また、大学院 FD 委員会にて結果を報告書にまとめ、次年度 6 月までに大学HP、教職員のページにて公表する。

Ⅲ. 集計結果

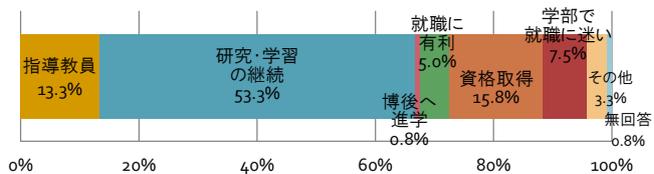
(1) 全体

有効回答数 119



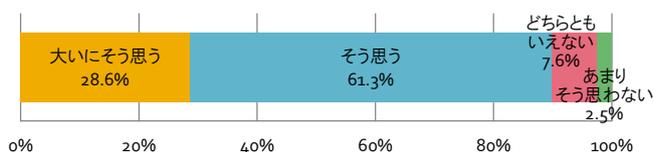
4 大学院進学目的・動機は何ですか。 ※複数回答者あり

指導を受けたい教員がいるため	16	13.3%
興味のある研究・学習の継続	64	53.3%
博士課程(後期)へ進学するため	1	0.8%
就職に有利だから(企業等の研究職・専門職等を希望)	6	5.0%
資格取得	19	15.8%
学部段階で就職することに迷いがあったから	9	7.5%
その他	4	3.3%
無回答	1	0.8%



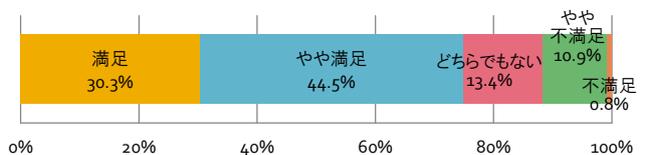
5 大学院では適切な教育を受けられていると思いますか。

大いにそう思う	34	28.6%
そう思う	73	61.3%
どちらともいえない	9	7.6%
あまりそう思わない	3	2.5%
そう思わない	0	0%
無回答	0	0%



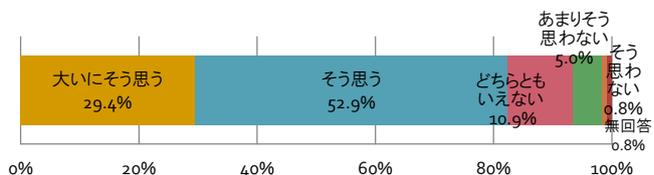
7 大学院の授業の時間割・カリキュラムについて満足していますか。

満足	36	30.3%
やや満足	53	44.5%
どちらでもない	16	13.4%
やや不満足	13	10.9%
不満足	1	0.8%
無回答	0	0%



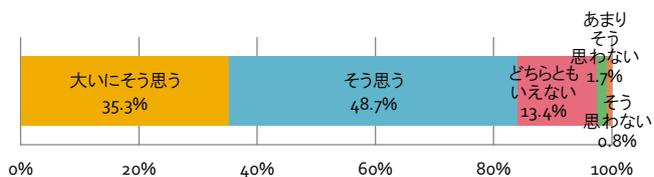
9 授業の内容や方法は適切だと思いますか。

大いにそう思う	35	29.4%
そう思う	63	52.9%
どちらともいえない	13	10.9%
あまりそう思わない	6	5.0%
そう思わない	1	0.8%
無回答	1	0.8%



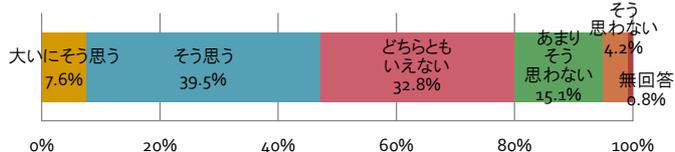
11 大学院の研究指導体制は充実していると思いますか。

大いにそう思う	42	35.3%
そう思う	58	48.7%
どちらともいえない	16	13.4%
あまりそう思わない	2	1.7%
そう思わない	1	0.8%
無回答	0	0%



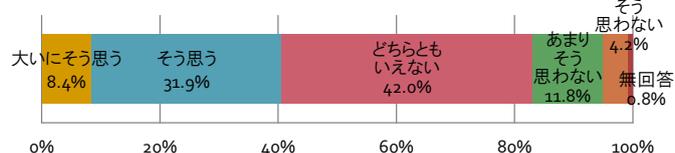
14 研究に必要な施設設備面の環境(設備・機器・機材、図書等)は十分だと思いますか。

大いにそう思う	9	7.6%
そう思う	47	39.5%
どちらともいえない	39	32.8%
あまりそう思わない	18	15.1%
そう思わない	5	4.2%
無回答	1	0.8%



16 大学院での活動を行う上での支援体制(進路・就職支援、事務部署の対応等)は十分だと思いますか。

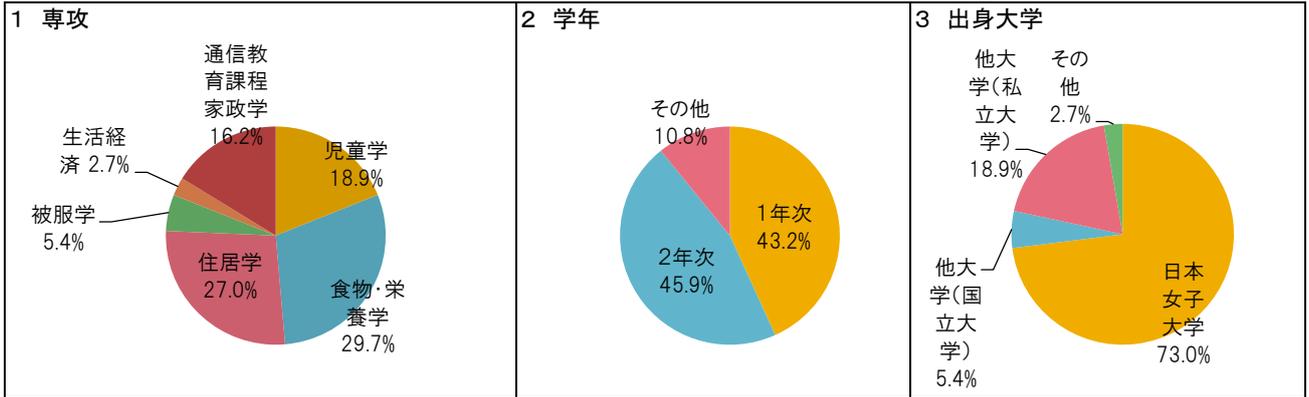
大いにそう思う	10	8.4%
そう思う	38	31.9%
どちらともいえない	50	42.0%
あまりそう思わない	14	11.8%
そう思わない	5	4.2%
無回答	1	0.8%



(2) 研究科別

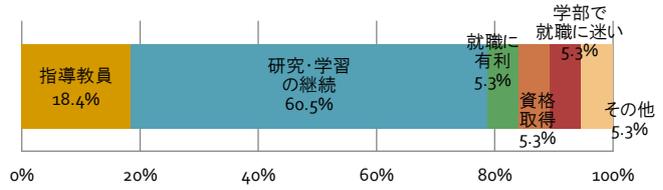
<家政学研究科>

有効回答数 37



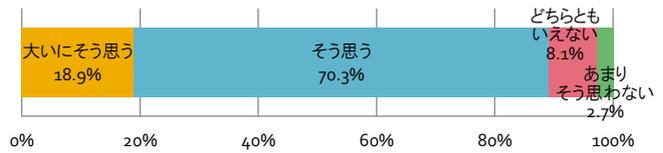
4 大学院進学目的・動機は何ですか。
※複数回答者あり

指導を受けたい教員がいるため	7	18.4%
興味のある研究・学習の継続	23	60.5%
博士課程(後期)へ進学するため	0	0%
就職に有利だから(企業等の研究職・専門職等を希望)	2	5.3%
資格取得	2	5.3%
学部段階で就職することに迷いがあったから	2	5.3%
その他	2	5.3%
無回答	0	0%



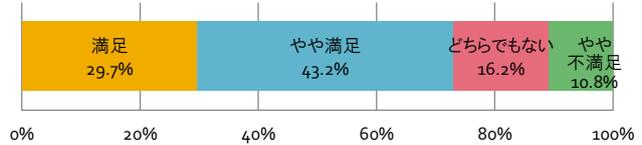
5 大学院では適切な教育を受けられていると思いますか。

大いにそう思う	7	18.9%
そう思う	26	70.3%
どちらともいえない	3	8.1%
あまりそう思わない	1	2.7%
そう思わない	0	0%
無回答	0	0%



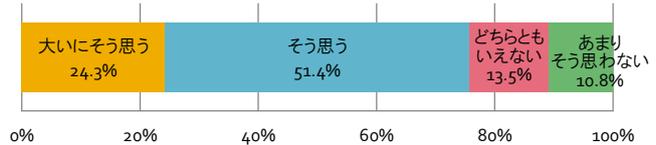
7 大学院の授業の時間割・カリキュラムについて満足していますか。

満足	11	29.7%
やや満足	16	43.2%
どちらでもない	6	16.2%
やや不満足	4	10.8%
不満足	0	0%
無回答	0	0%



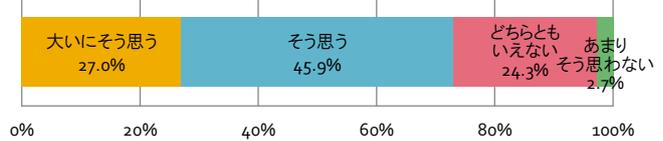
9 授業の内容や方法は適切だと思いますか。

大いにそう思う	11	29.7%
そう思う	16	43.2%
どちらともいえない	6	16.2%
あまりそう思わない	4	10.8%
そう思わない	0	0%
無回答	0	0%



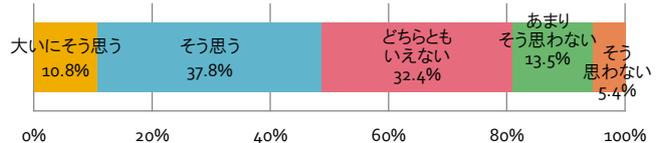
11 大学院の研究指導体制は充実していると思いますか。

大いにそう思う	10	27.0%
そう思う	17	45.9%
どちらともいえない	9	24.3%
あまりそう思わない	1	2.7%
そう思わない	0	0%
無回答	0	0%



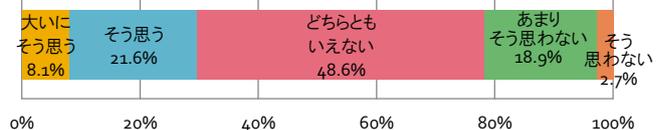
14 研究に必要な施設設備面の環境(設備・機器・機材、図書等)は十分だと思いますか。

大いにそう思う	4	10.8%
そう思う	14	37.8%
どちらともいえない	12	32.4%
あまりそう思わない	5	13.5%
そう思わない	2	5.4%
無回答	0	0%



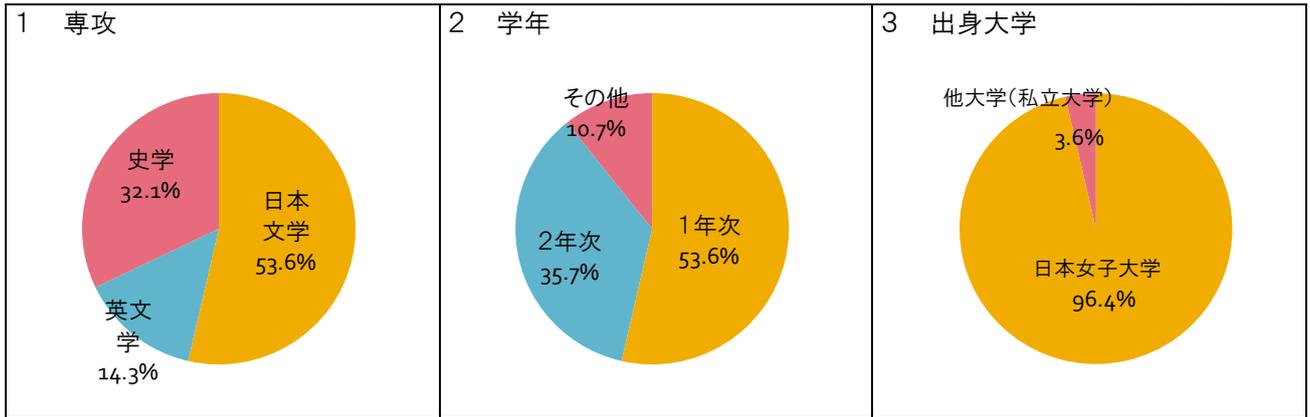
16 大学院での活動を行う上での支援体制(進路・就職支援、事務部署の対応等)は十分だと思いますか。

大いにそう思う	3	8.1%
そう思う	8	21.6%
どちらともいえない	18	48.6%
あまりそう思わない	7	18.9%
そう思わない	1	2.7%
無回答	0	0%



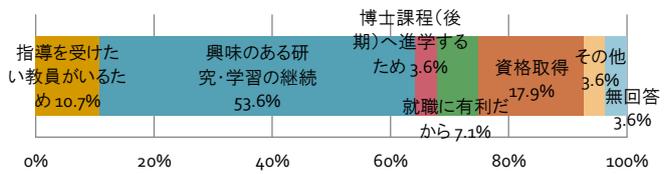
<文学研究科>

有効回答数 28



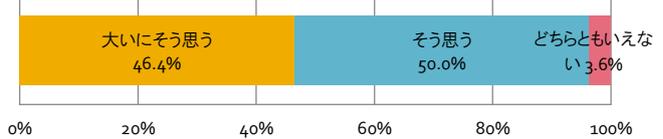
4 大学院進学のための目的・動機は何ですか。

指導を受けたい教員がいるため	3	10.7%
興味のある研究・学習の継続	15	53.6%
博士課程(後期)へ進学するため	1	3.6%
就職に有利だから(企業等の研究職・専門職等を希望)	2	7.1%
資格取得	5	17.9%
学部段階で就職することに迷ったから	0	0%
その他	1	3.6%
無回答	1	3.6%



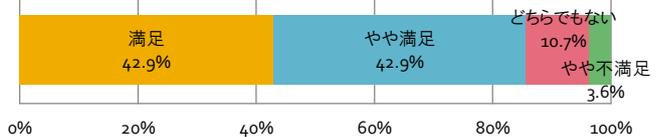
5 大学院では適切な教育を受けられていると思いますか。

大いにそう思う	13	46.4%
そう思う	14	50.0%
どちらともいえない	1	3.6%
あまりそう思わない	0	0%
そう思わない	0	0%
無回答	0	0%



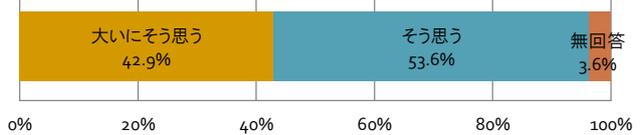
7 大学院の授業の時間割・カリキュラムについて満足していますか。

満足	12	42.9%
やや満足	12	42.9%
どちらでもない	3	10.7%
やや不満足	1	3.6%
不満足	0	0%
無回答	0	0%



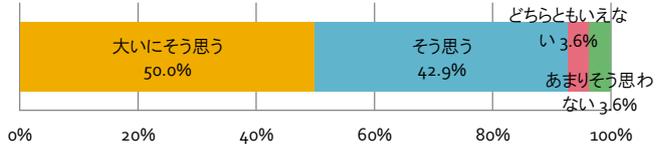
9 授業の内容や方法は適切だと思いますか。

大いにそう思う	12	42.9%
そう思う	15	53.6%
どちらともいえない	0	0%
あまりそう思わない	0	0%
そう思わない	0	0%
無回答	1	3.6%



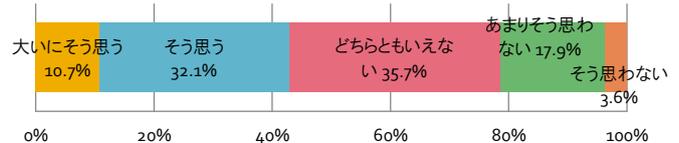
11 大学院の研究指導体制は充実していると思いますか。

大いにそう思う	14	50.0%
そう思う	12	42.9%
どちらともいえない	1	3.6%
あまりそう思わない	1	3.6%
そう思わない	0	0%
無回答	0	0%



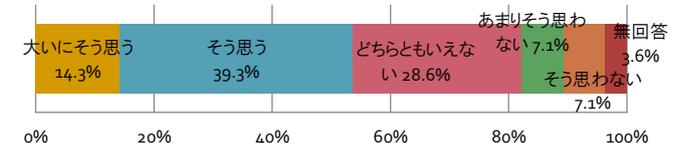
14 研究に必要な施設設備面の環境(設備、機器・機材、図書等)は十分だと思いますか。

大いにそう思う	3	10.7%
そう思う	9	32.1%
どちらともいえない	10	35.7%
あまりそう思わない	5	17.9%
そう思わない	1	3.6%
無回答	0	0%



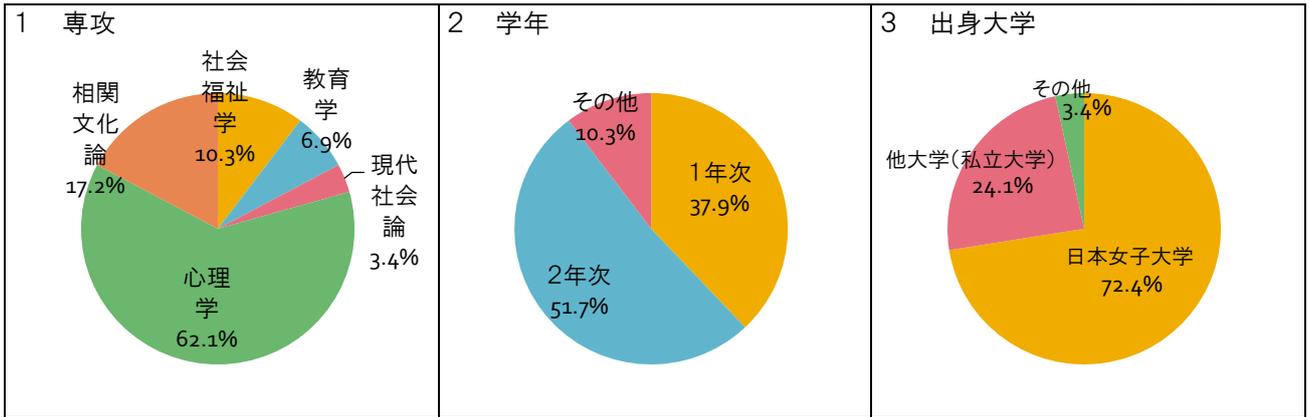
16 大学院での活動を行う上での支援体制(進路・就職支援、事務部署の対応等)は十分だと思いますか。

大いにそう思う	4	14.3%
そう思う	11	39.3%
どちらともいえない	8	28.6%
あまりそう思わない	2	7.1%
そう思わない	2	7.1%
無回答	1	3.6%



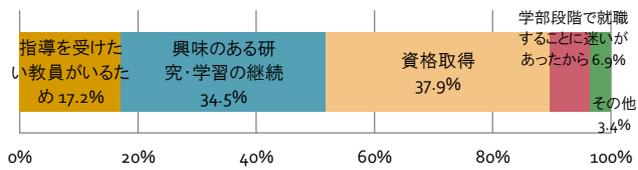
<人間社会研究科>

有効回答数 29



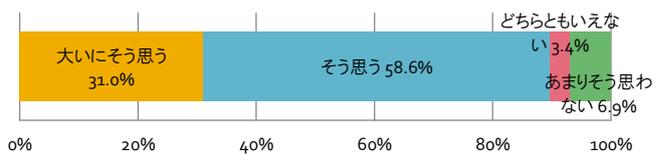
4 大学院進学のための目的・動機は何ですか。

指導を受けたい教員がいるため	5	17.2%
興味のある研究・学習の継続	10	34.5%
博士課程(後期)へ進学するため	0	0%
就職に有利だから(企業等の研究職・専門職等を希望)	0	0%
資格取得	11	37.9%
学部段階で就職することに迷ったから	2	6.9%
その他	1	3.4%
無回答	0	0%



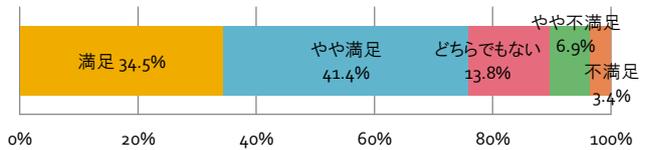
5 大学院では適切な教育を受けられていると思いますか。

大いにそう思う	9	31.0%
そう思う	17	58.6%
どちらともいえない	1	3.4%
あまりそう思わない	2	6.9%
そう思わない	0	0%
無回答	0	0%



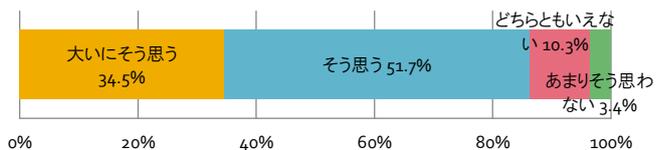
7 大学院の授業の時間割・カリキュラムについて満足していますか。

満足	10	34.5%
やや満足	12	41.4%
どちらでもない	4	13.8%
やや不満足	2	6.9%
不満足	1	3.4%
無回答	0	0%



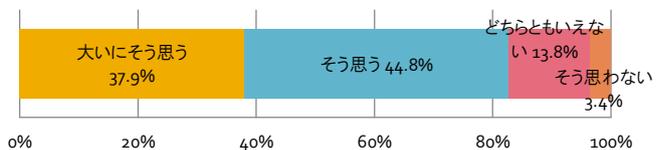
9 授業の内容や方法は適切だと思いますか。

大いにそう思う	10	34.5%
そう思う	15	51.7%
どちらともいえない	3	10.3%
あまりそう思わない	1	3.4%
そう思わない	0	0%
無回答	0	0%



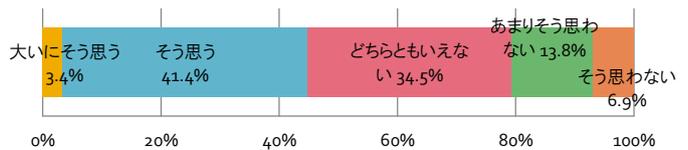
11 大学院の研究指導体制は充実していると思いますか。

大いにそう思う	11	37.9%
そう思う	13	44.8%
どちらともいえない	4	13.8%
あまりそう思わない	0	0%
そう思わない	1	3.4%
無回答	0	0%



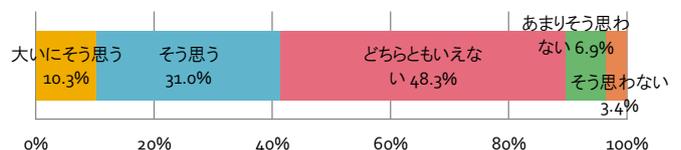
14 研究に必要な施設設備面の環境(設備、機器・機材、図書等)は十分だと思いますか。

大いにそう思う	1	3.4%
そう思う	12	41.4%
どちらともいえない	10	34.5%
あまりそう思わない	4	13.8%
そう思わない	2	6.9%
無回答	0	0%



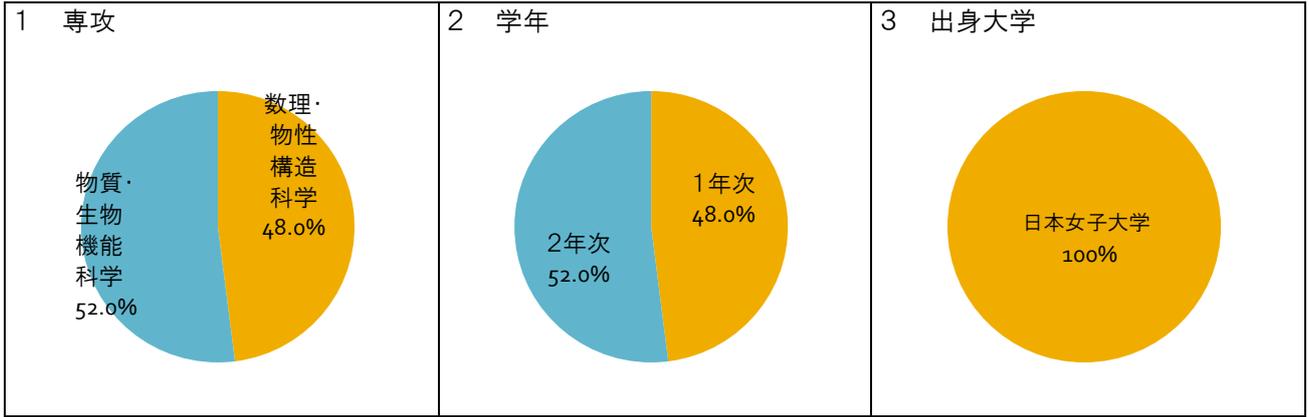
16 大学院での活動を行う上での支援体制(進路・就職支援、事務部署の対応等)は十分だと思いますか。

大いにそう思う	3	10.3%
そう思う	9	31.0%
どちらともいえない	14	48.3%
あまりそう思わない	2	6.9%
そう思わない	1	3.4%
無回答	0	0%



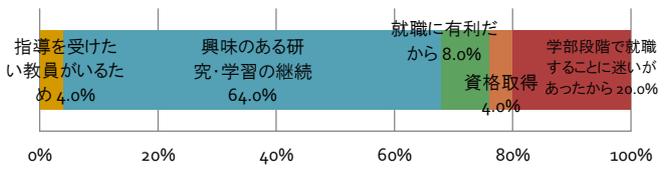
< 理学研究科 >

有効回答数 25



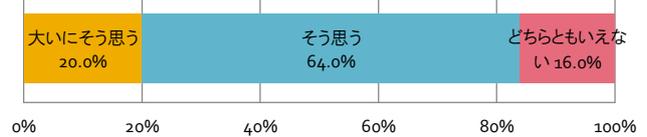
4 大学院進学のための目的・動機は何ですか。

指導を受けたい教員がいるため	1	4.0%
興味のある研究・学習の継続	16	64.0%
博士課程(後期)へ進学するため	0	0%
就職に有利だから(企業等の研究職・専門職等を希望)	2	8.0%
資格取得	1	4.0%
学部段階で就職することに迷いがあったから	5	20.0%
その他	0	0%
無回答	0	0%



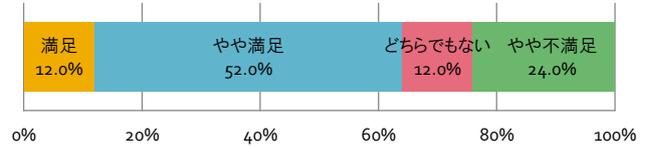
5 大学院では適切な教育を受けられていると思いますか。

大いにそう思う	5	20.0%
そう思う	16	64.0%
どちらともいえない	4	16.0%
あまりそう思わない	0	0%
そう思わない	0	0%
無回答	0	0%



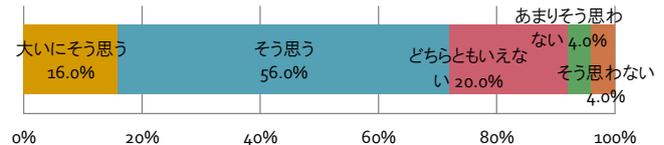
7 大学院の授業の時間割・カリキュラムについて満足していますか。

満足	3	12.0%
やや満足	13	52.0%
どちらでもない	3	12.0%
やや不満足	6	24.0%
不満足	0	0%
無回答	0	0%



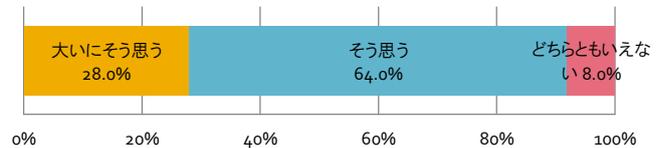
9 授業の内容や方法は適切だと思いますか。

大いにそう思う	4	16.0%
そう思う	14	56.0%
どちらともいえない	5	20.0%
あまりそう思わない	1	4.0%
そう思わない	1	4.0%
無回答	0	0%



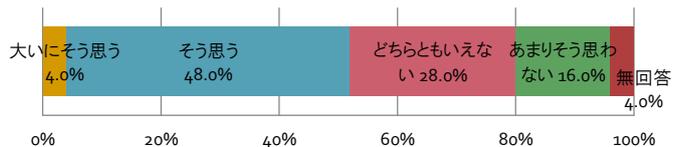
11 大学院の研究指導体制は充実していると思いますか。

大いにそう思う	7	28.0%
そう思う	16	64.0%
どちらともいえない	2	8.0%
あまりそう思わない	0	0%
そう思わない	0	0%
無回答	0	0%



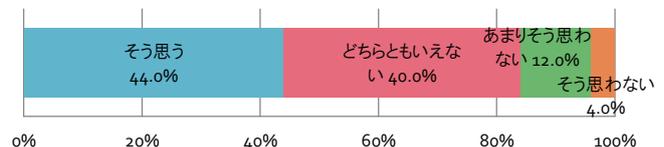
14 研究に必要な施設設備面の環境(設備、機器・機材、図書等)は十分だと思いますか。

大いにそう思う	1	4.0%
そう思う	12	48.0%
どちらともいえない	7	28.0%
あまりそう思わない	4	16.0%
そう思わない	0	0%
無回答	1	4.0%



16 大学院での活動を行う上での支援体制(進路・就職支援、事務部署の対応等)は十分だと思いますか。

大いにそう思う	0	0%
そう思う	11	44.0%
どちらともいえない	10	40.0%
あまりそう思わない	3	12.0%
そう思わない	1	4.0%
無回答	0	0%



2016（平成28）年度

「大学院の教育と研究に関する調査」報告書

発行

2017年6月

日本女子大学大学院 大学院FD委員会
〒112-8681

東京都文京区目白台2丁目8番1号

電話 03(5981)3274
